

平成 31 年度

宮城県立金成支援学校高等部入学者募集要項

宮城県立金成支援学校

1 募集定員 高等部 普通科 第 1 学年 27 名 (修業年限 3 年)

2 出願資格

学校教育法施行令第 22 条の 3 に規定する程度の知的障害がある者で、平成 31 年 3 月末日までに、中学校、特別支援学校（知的障害）中学部を卒業した者若しくは卒業見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了若しくは修了見込みの者で宮城県内に住所を有する者

注 1 ①中学校卒業若しくは卒業見込みの者、中等教育学校前期課程を修了若しくは修了見込みの者で、特別支援学校（知的障害）を志願する場合は、特別支援学級（知的障害）在籍が条件である。

②中学校卒業若しくは卒業見込みの者、中等教育学校前期課程を修了若しくは修了見込みの者で、通常の学級又は特別支援学級（知的障害以外）に在籍している場合は、知的障害を証明する書類（療育手帳の写し等）又は市町村教育委員会で設置している就学指導委員会において知的障害があると判断したことを証明する書類（就学指導委員会資料の写し等）を添付した市町村教育委員会教育長の証明書のいずれかを出願書類に添付すること。

注 2 ①出願できる特別支援学校高等部及び専攻科は一つの学校に限り、公立高等学校及び公立特別支援学校との併願は認めない。

3 出願手続き

(1) 出願書類

- ① 入学願書（本校所定の様式）
- ② 調査書（本校所定の様式に、出身学校長が証明したもの）
- ③ 個人調査書（本校所定の様式に、保護者又は保証人が記入したもの）
- ④ その他 必要に応じた書類（療育手帳の写しなど）

(2) 出願書類の提出

- ① 出願期間 平成 30 年 12 月 20 日（木）～平成 31 年 1 月 4 日（金）
（ただし土曜日、日曜日及び 12 / 29 ～ 1 / 3 は除く）
受付時間は、午前 9 時から午後 4 時までとする。

- ② 出願方法 郵送又は持参

- ・ 出願書類の提出を郵送により行う場合は、封筒に「入学願書在中」と朱書きし、受検票送付用封筒 1 通（長形 3 号、簡易書留速達郵便料金 682 円分の切手を貼付し、出身学校の校長名、住所、郵便番号等を明記したもの）を出願書類と併せて送付すること。
- ・ 郵送する場合でも受付最終日の午後 4 時までに必着のこと。
- ・ 出願書類（受検票送付用封筒、切手等も含む）は、出願の取り消し等があっても返還しない。
- ・ 出願書類に不備があった場合には受理しない。

③ 手数料 出願に係る手数料は、徴収しない。

④ 出願先

〒989-5171 宮城県栗原市金成沢辺小崎 87-1
宮城県立金成支援学校長 宛

4 入学者の選考

- (1) 期 日 平成31年1月17日(木)
- (2) 場 所 宮城県立金成支援学校
- (3) 選考方法 調査書や諸検査の結果、面接等も合わせて総合的に判断する。
- (4) 日 程

9:00 ~ 9:15 受付(本人・保護者)

9:15 ~ 9:20 オリエンテーション

9:30 ~ 12:30 諸検査、面接

※ 諸検査(言語・数量的能力、作業能力等)

※ 面接・本人と保護者を対象とする。

・検査室への移動等の様子全般の観察を含む。

- (5) 持ち物 受検票、筆記用具、定規、上履き

5 合格者発表

- ・平成31年1月24日(木) 午後3時
- ・本校高等部実習棟前に受検番号で掲示する。
- ・結果に係る通知書は、出身学校長宛に通知するので、合格者発表当日、学校担当者は受領印を持参すること。
- ・結果に係る通知書の郵送を希望する場合は、選考結果送付用封筒1通(角2号、簡易書留速達郵便料金710円分の切手を貼付し、出身学校長名、住所、郵便番号等を明記したもの)を出願の際に提出すること。

6 学力検査教科別得点の口頭請求による開示(簡易開示)について

- ・本校の入学者選考では、教科の学力検査は実施していないので、簡易開示の対象とはならない。

7 その他

- ・不明な点は、下記に問い合わせること。

宮城県立金成支援学校高等部入学者選考委員会事務局

主幹教諭

狩野

高等部主事

千葉

TEL 0228(42)2211

FAX 0228(42)2210